

介護助手受入れ時のオリエンテーション資料

業務にあたる際の留意点について

介護職に従事するにあたり、利用者の望む生活を支えるために注意すべき点があります。ここでは、そういった留意点についてご説明します。

留意点①：してはいけないこと

食事やトイレなどへの移動の際は、声掛けのみにとどめましょう。

たとえば、食事の時間で現場の介護職員が多忙であっても、介護助手が自ら食事介助を行ってははいけません。誤飲の恐れや、嚥下困難者の存在など、食事介助は経験に基づく注意が必要です。食事以外にも、トイレや入浴等の介助業務についても同様です。

また、感染症の予防のため、手洗い、うがい、咳エチケットは必ず行ってください。

留意点②：個人情報保護（プライバシー）の厳守

利用者は、人格と意思をもった一人の人間であるという事を理解し、大切にしなければなりません。介護は、個人のプライバシーに深くかかわる大切な仕事であるため、利用者の人格を尊重するとともに、プライバシーの保護には十分気を付け、必ず守らなければなりません。

利用者と直に接するという事は、多くの個人情報に接するという事です。そこで得た情報は外部の人に決して教えてはいけません。

昨今、SNSや動画投稿サイトが簡単に利用できるようになりました。しかし、これらサービスは、便利である反面、一度投稿された情報は短時間に、広範囲にひろがり、また削除することも難しくなります。職場での使用は、控えるようにしましょう。

★介護助手の Point：介護職員が守るべき秘密保持に関する法律

【参考】介護老人保健施設の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準（厚省令第40号）
（秘密保持等）

第三十二条 介護老人保健施設の従業者は、正当な理由がなく、その業務上知り得た入所者又はその家族の秘密を漏らしてはならない。

2 介護老人保健施設は、従業者であった者が、正当な理由がなく、その業務上知り得た入所者又はその家族の秘密を漏らすことがないように、必要な措置を講じなければならない。

3 介護老人保健施設は、居宅介護支援事業者等に対して、入所者に関する情報を提供するには、あらかじめ文書により入所者の同意を得ておかなければならない。

留意点③：ヒヤリハットの回避

もう一つの注意点として、ヒヤリハットの事例をご紹介します。

ヒヤリハットとは、利用者に被害を及ぼすことはなかったが、日常のサービスの中で事業者が「ヒヤリ」としたり「ハッ」とした事象のことです。

ヒヤリハットの事例1：用具の置き忘れによる事故

【事象】廊下に置いたままの掃除用具に、利用者がぶつかりそうになった。

【原因】用具の管理が不十分だった。また、利用者の動線上にある危険物の確認不足。

ヒヤリハットの事例2：レクリエーション時の事故

【事象】利用者がカラオケを楽しんでいた時、別の利用者がマイクのコードに足をとられ、つまづきそうになった。

【原因】マイク・機器の位置や配線を把握していなかった。また、利用者の行動の見守りが不十分であった。

ヒヤリハットの事例3：食事時間中の誤嚥

【事象】職員が目を離した際に、利用者がミカンを丸のみしてしまった。

【原因】利用者の食事の癖を知っていたが見逃してしまったという、利用者への注意不足や観察の不足。

ヒヤリハットの事例4：報告と相談の不徹底

【事象】体調不良で無理をして勤務していたが、実はインフルエンザに感染していた。

【原因】人員不足で勤務変更ができそうになく、迷惑をかけられないと思い、言い出せなかった。職員への報告・相談の漏れ。

日常業務の中でヒヤリハットに気づかなかつたり、気づいてもその情報共有ができていないことが課題になるケースは少なくありません。重大な事故を防ぐため、気づいたこと、気になったことがあれば、介護職員に報告や連絡をするようにしてください。

以上が、介護助手を目指すみなさんに知っておいていただきたいことです。

留意点に気を付けながら、まずは「自分でもできそうな業務」にチャレンジしてみてください。介護助手として就業し、施設スタッフと仕事をすることで、達成感を得たり、やりがいを見つけることができるはずです。

付録 業務チェックシート

<業務切り出し・担当クラス判定>

このページは業務切り出しのチェックシートです。施設の方が業務を切り出す際の参考にしたり、介護助手をめざす方ができる業務にチェックをし、どのクラスが適切か、面接時やステップアップ時の判定指標としてご利用ください。

分類 (項目)	分類 (カテゴリー)	業務内容 (作業)	周辺業務 (クラス)	チェック 欄	メモ欄
基本動作	移動	車いす移動時の声掛け・見守り	A		
		歩行時の声掛け・見守り	A		
	起床・就寝	声かけ	B		
		カーテン開け	C		
ADL (日常生活 動作) 関連	食事・ おやつ・ 水分補給	着替え準備	C		
		トロミ付け	A		
		食堂移動の声掛け	A		
		見守り	A		
		配膳	B		
		配茶	B		
		水分補給の準備	B		
		自助具等配布	B		
		下膳	B		
		エプロン・おしぼり配布	C		
		配膳台車の返却	C		
		自助具等清掃	C		
		食器等洗い	C		
	食堂清掃(テーブル・床掃除)	C			
	トイレ	トイレ移動の声掛け	A		
		浴室移動の声掛け	A		
	入浴	見守り	A		
		ドライヤーかけ	A		
		湯はり	C		
		入浴衣類準備	C		
浴室清掃		C			
物品補充		C			

分類 (項目)	分類 (カテゴリー)	業務内容 (作業)	周辺業務 (クラス)	チェック 欄	メモ欄
アプローチ 関連	レクリエー ション	趣味活動の補助(サポート)	A		
		企画・進行・講師	A / B		
		準備	B / C		
	リハビリテー ション	片付け	C		
		物理療法の補佐	A		
		自主訓練の見守り	A		
	その他	物品片付け	C		
		見守り	A		
その他業務	清掃	コミュニケーション	A		
		ベッドメイキング	B / C		
		机上清掃	C		
		換気	C		
		床掃除	C		
		トイレ清掃	C		
		シーツ交換	C		
		手すり拭き	C		
		ゴミ捨て	C		
	物品補充	C			
	洗濯	洗濯	C		
		洗濯物たたみ	C		
		洗濯物の返却・片付け	C		
		おしぼりづくり	C		
	維持管理	車両清掃	C		
植栽管理(水やり)		C			
備品チェック・補充		C			



付録 業務参考資料

<一日の流れの例>

このページでは、クラス別の一日の業務の流れを例としてご紹介します。

施設によって業務の流れは変わりますので、参考としてご活用ください。

時間帯	分類 (大項目)	分類 (中項目)	中心業務 (介護職員)	要注意作業 (Aクラス)	注意作業 (Bクラス)	単純作業 (Cクラス)	
早朝	起床	起床準備			水分補給の準備	カーテン開け	
		トイレ	おむつ交換	トイレ移動の 声掛け			
		着替え	着替え・整容				
	食事	朝食	離床・移動介助		トロミ付け 食堂移動の 声掛け	自助具等配布	机上清掃 エプロン・ おしぼり配布
			食事介助		見守り	配膳・配茶	
			配薬				
食事量・ 服薬確認					下膳	食器等洗い	
		口腔ケア			食堂清掃(テー ブル・床掃除)		
午前	清掃	居室清掃				換気・床掃除 トイレ清掃 シーツ交換	
			洗濯			ベッドメイキング	
		共有部 清掃				ゴミ捨て 物品補充 洗濯	
	その他	リハビリ テーション	リハビリ施行		物理療法の補佐		換気・床掃除 トイレ清掃 手すり拭き ゴミ捨て 物品補充
					自主訓練の 見守り		
							物品片付け



時間帯	分類 (大項目)	分類 (中項目)	中心業務 (介護職員)	要注意作業 (Aクラス)	注意作業 (Bクラス)	単純作業 (Cクラス)	
午後	食事	昼食	離床・移動介助	トロミ付け 食堂移動の 声掛け	自助具等配布	机上清掃 エプロン・ おしぼり配布	
			食事介助	見守り	配膳・配茶		
			配薬				
			食事量・ 服薬確認		下膳	食器等洗い	
	入浴	入浴準備	移動介助	浴室移動の声掛け		食堂清掃(テー ブル・床掃除) 湯はり	
			脱衣			入浴衣類準備	
		入浴	入浴介助	見守り			
	洗濯	洗濯	着衣	ドライヤーかけ	水分補給の準備	浴室清掃 物品補充	
						洗濯物たたみ・ 返却	
	維持管理	維持管理				おしぼりづくり	
						車両清掃 植栽管理 (水やり) 備品チェック・ 補充	
	レクリエー ション	レクリエー ション	直接サポート		趣味活動の補助		
						企画	
						準備	
					進行・講師		
			サポート		片付け		
夕方・ 夜間	その他	その他	コミュニケーション	コミュニケーション			
			車いす・歩行 移動介助	車いす・歩行 移動時の見守り			
	食事	夕食	離床・移動介助	トロミ付け 食堂移動の 声掛け	自助具等配布	机上清掃 エプロン・ おしぼり配布	
			食事介助	見守り	配膳・配茶		
			配薬				
			食事量・ 服薬確認		下膳	食器等洗い	
	就寝	トイレ	口腔ケア			食堂清掃(テー ブル・床掃除)	
			トイレ介助(ト イレ・おむつ)	トイレ移動の 声掛け			
		就寝	着替え				翌日分着替え準備
			就寝確認				